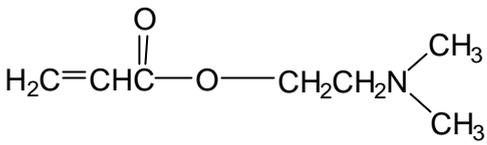


化学物質安全性(ハザード)評価シート(要約版)

整理番号	2001 - 27	官報公示 整理番号	2 - 2583(化審法) 1 - 5(化学物質管理促進法)	CAS 番号	2439 - 35 - 2
名 称	アクリル酸 2-(ジメチルアミノ) エチル 別名：アクリル酸ジメチルア ミノエチルエステル		構 造 式		
分 子 式	C ₁₄ H ₂₂ O		分 子 量	143.19	
<p>市場で流通している商品(代表例)¹⁾</p> <p>純 度 : 99%以上 不純物 : 不明 添加剤又は安定剤 : 不明</p>					
<p>物理・化学的性状データ</p> <p>外 観 : 無色液体²⁾</p> <p>融 点 : -75 以下(凝固点)²⁾</p> <p>沸 点 : 75 (2,926 Pa)²⁾</p> <p>引 火 点 : 63 ²⁾</p> <p>発 火 点 : 文献なし</p> <p>爆発限界 : 文献なし</p> <p>比 重 : d₄²⁰ 0.943²⁾</p> <p>蒸気密度 : 4.94 (空気 = 1)</p> <p>蒸 気 圧 : 文献なし</p> <p>分配係数 : 文献なし</p> <p>加水分解性 : 水中で加水分解を受け、アクリル酸及び <i>N,N</i>-ジメチルエタノールアミンを生じる</p> <p>解離定数 : 文献なし</p> <p>スペクトル : 主要マススペクトルフラグメント m/z 58 (基準ピーク, 1.0)、42 (0.11)、71 (0.10)³⁾</p> <p>吸脱着性 : 文献なし</p> <p>粒度分布 : 該当せず</p> <p>溶 解 性 : 水に溶解²⁾ アルコール、酢酸エチル、ベンゼンに溶解²⁾ <i>n</i>-ヘキサン、石油エーテルに不溶²⁾</p> <p>換算係数 : 1 ppm = 5.96 mg/m³ (気体, 20) 1 mg/m³ = 0.168 ppm</p>					

総合評価

1) 危険有害性の要約

本物質のヒトへの影響は報告例がないが、実験動物において眼に刺激性、皮膚に強度の腐食性を示し、感作性を持つことが報告されている。急性毒性では呼吸困難や運動失調などの症状がみられ、反復投与により前胃の潰瘍、それに伴う炎症性変化及び上皮の過形成が認められている。*in vitro* では復帰突然変異試験及び染色体異常試験で陽性、*in vivo* では小核試験で陰性の結果が示されているが、報告例が少ない。発がん性に関しては報告がない。生殖・発生毒性については、影響がみられないとの報告がある。

本物質は環境中に放出された場合、水圏では生分解されやすい。環境省のモニタリングデータはない。水圏環境生物に対する急性毒性は強い。

2) 指摘事項

- (1) 実験動物において、眼に刺激性、皮膚に腐食性があり、感作性を示す。
- (2) 水圏環境生物に対する急性毒性は強い。
- (3) 化学物質管理促進法の第一種指定化学物質に指定されており、排出量の管理が必要である。

参考資料

- 1) (社)日本化学工業協会調査資料 (2001).
- 2) 13901 の化学商品, 化学工業日報社 (2001).
- 3) NIST Library of 54K Compounds